

☆世 界

合織需要

スパンデックスの需要増加へ

英調査会社 Textiles Intelligence は、世界のスパンデックス繊維の需要が、2000 年から 2010 年までの 10 年間で 16 万トから 35 万トに倍増していることを明らかにした。

スパンデックスはストレッチ性を活かし、アパレル市場において需要が急速に伸びている。特に、作業着やスポーツウェアなどの動きやすさが求められる分野で人気があり、運動を取り入れたライフスタイルへの変化は、ランニングシャツやレオタードなどスポーツウェアの需要を促進しているという。

中国での需要は、2010 年には 27 万トあったと推定される。中国の需要拡大を見越し、米国 Invista は今年 5 月、2.27 億ドルを投じ、中国広東省佛山のスパンデックス工場を増設、設備能力は 1.25 万ト/年から 2.45 万/年に倍増となった。

しかし、中国市場での需要が拡大する一方、Invista や暁星、Radici などの大手メーカーは、低コストの中国メーカーとの競合やストレッチ性を有する他素材との競合が強まり、厳しい状況が続くと分析している。

☆タ イ

企業動向

Indorama、洪水の影響で第 4 四半期は売上減

Indorama Ventures (IVL) はこのほど、2011 年 1-9 月期の業績及び、今後の見通しを発表した。

第 3 四半期の売上は、521 億バーツ (16.89 億ドル) で第 2 四半期とほぼ横ばいであったが、第 4 四半期は、売上の 5%を占めるタイの Lop Buri にある PTA 工場が洪水で浸水し生産を停止したため、第 3 四半期の売上を下回る見通し。同工場は 2012 年第 1 四半期に生産を再開する予定。

2011 年 1-9 月期の売上は、1,420 億バーツ (46 億ドル、前年同期比 112%増) で、EBITDA は過去最高の 159 億バーツ (5.15 億ドル、同 76%増) であった。

企業買収など積極的な投資を進めている同社だが、今年中に 60 億バーツ (1.94 億ドル) を投じ、売上約 3.9 億ドルの海外企業の大型買収を予定していることを明かした。この大型買収を除いて、2012 年の売上は 2011 年比 25%増の 240 億バーツ (77.77 億ドル) となる見通しである。

☆ インド

繊維政策

DFGT、テクニカルテキスタイルの輸出補助政策を見直し

商工省貿易局（DGFT）は 2012 年 4 月までにテクニカルテキスタイル産業において、輸出補助金の撤廃を含めた輸出インセンティブ制度の見直しを実施する計画。現状は 33 品目に指定されているテクニカルテキスタイルは自動車用、医療用、農業用、防弾チョッキや宇宙服など機能性を有するものであると DGFT は定義しているが、関税当局が実施した調査によるとテクニカルテキスタイルではない品目に輸出補助金が多く適用されていた。

輸出業者は、DGFT が定める Focus Product Scheme（FPS）に準じて、輸出品価格の 2%分に相当する関税控除証を受取っている。この控除券は転売や譲渡が可能である。

小 売

政府、小売の 100%の外資導入を認可へ

インド政府は小売業の流通規制に関して、シングルブランドを有する小売業の海外直接投資比率の上限を 51%から 100%独資による投資への引上げを検討していることを明らかにした。この制度改革が実現されると、Ikea や Louis Vuitton のような外資ブランドが独資でインド市場に参入することが可能になるという。

インドの小売業界は、零細企業保護の観点から、かつては政府の強い規制下にあり、独資での参入が規制されていたが、近年は徐々に規制緩和が進められている。また、欧米の大手小売は、インド小売市場の急速な拡大を睨み、ここ数年相次いで参入計画を明らかにしている。

☆ 米 国

不 織 布

PGI が不織布製造の新技術を発表

大手不織布メーカー Polymer Group, Inc. (PGI) が極細繊維を使った不織布製造の特許技術、*Arium* を発表した。極細繊維の特性を活かし、医療用、産業用、フィルター用などへの応用が期待できる。

同技術は直径 1 ミクロン以下の繊維の基盤形成を可能にし、コストパフォーマンスにも優れるうえ、製品の吸収性、不透過性、柔軟性、バリア保護、音吸収、ろ過性能も高める。

同社は Virginia 州 Waynesboro にパイロットラインを建設し、*Arium* 技術を用いた生地を生産するほか、既存のメルトブロー需要にも同技術を組込む方針である。